

回生 ニュース

K a i s e i N e w s

社会医療法人 峰和会

70号

2013.5月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaisehp.com
編集協力/TCKnagoya

- 1 医療の現場から
「4B病棟紹介」
- 2 あなたの街のお医者さん
「水口内科クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院専門外来担当医師一覧表
- 4 交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院附属クリニック専門外来担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・疾患別シリーズ ～嚥下体操(えんげたいそう)～
・新じゃがいもマリネ
- 6 回生.com
「2013' 新入職員紹介」
- 7 Information

ほっと smile 他

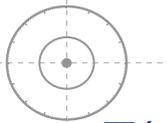
第6回 桜 フォトコンテスト各部門受賞作品



みなさんからの御意見

- 病院生活、痛みと苦しみ乗り越えの戦い。一瞬でもこの安らぎありがとうございます。ありがとうございました。
- どの作品も力作ぞろいで選ぶのに迷いました。毎年楽しみです。今年も見ることが出来て感謝!
- 貝塚の古墳は友達と社会勉強として自転車でよく見学に来た場所です。嬉しく思い見せてもらいました。

4 B 病棟

紹介!
introduction

亜急性期病床(30床)と一般病床(26床)の混合病棟です。亜急性期病床では、急性期治療が一段落されたリハビリテーションを本格化される患者さん、一般病棟では、内科の患者さん、脳神経外科のリハビリテーション対象の患者さん、整形外科(手術対象とならない)の患者さんが入院されています。

特長

日常生活動作の拡大を目指し医師・作業療法士・理学療法士・言語療法士医療相談員と連携を密にして、病棟でのリハビリテーションを実施し、今後の方向性について患者さんと家族と共に検討して退院に向けての支援をします。



課長 千葉 美栄子



体制

看護師20名、看護助手4名、パート5名。総勢29名で患者さんのケアを行っています。この病棟にはなかなか新人看護師が配属されませんが、昨年からはひとり、当病棟にも配属されました。技術的な面は、さまざまな部署で学ぶことができますが、ここでしかできない看護を学んで欲しいと思っています。看護師としてベースになるのは、患者さんのお話を伺ったりするコミュニケーションからだと思っています。「自分の看護って何?」と問われれば、この道30年の私たち自身もまだ模索中です。ただ完璧ではないかもしれませんが、「こうだろう」と模索しながら「自分の看護」というものを見つけていくのだと思います。彼女たちの日々の成長を見守って行きたいと思っています。

4階B病棟(426~451) 7

また、子育て中のスタッフも含めてみなそれぞれのライフスタイルに合わせたシフト勤務も受け入れておりますので働きやすく、産後休暇後も復帰しやすい環境にあると思います。患者さんにとって、どの時間帯にどの程度の人数が必要かを分析し、できる限り希望にそった時間で働ける体制を整えています。

4B病棟の
こんないいところ!

4B病棟のスタッフは明るく、「看護師さんがいてくれると元気ができるよ!」とお声かけいただきます。私は昨年の4月からこの病棟に配属になったのですが、前課長の教育で「自分達の働く場所は、自分達できれいにしよう」をモットーに、課長(師長)も助手も関係なく、全員

が自発的に掃除をするんです。休憩場所も含めてみんなで掃除してから仕事につくという、良い習慣が身についています。基本的なことなのですが、それが当たり前ができるスタッフが、私の誇りです。そのことが患者さんの身の回りの整頓にもつながっていきます。

患者さんに伝えたいこと

ひとつ一つ丁寧に、誠実に積み上げて行くことが私たち看護師の基本原点であると思っています。スタッフ同士がお互いの良いところをさがし、良いところを認め合うことを忘れずに、それを看護に生かしていきたいと思っています。



患者さんからの感謝の絵手紙他

連携医療機関紹介

水口内科クリニック



▲ 院長の水口正人先生

父が築いた礎

水口内科クリニックは白子保育園前交差点のほど近くにあります。広々とした玄関アプローチから院内に入ると、オレンジを基調とした暖色系のモダンな待合が広がります。全てがバリアフリーでお年寄りや足腰の不自由な方に優しいクリニックです。



院長の水口正人先生は、昭和56年東京慈恵会医科大学をご卒業後、東京慈恵会医科大学第2内科に入局。昭和60年に第2内科の助手を務めた後、昭和62年より24年間、神奈川県リハビリテーション病院にて研鑽を積まれました。そんな中、今から約10年ほど前に御尊父さまが体調を崩され、水口医院（現在の水口内科クリニック）は一時的に閉院せざるを得ませんでした。当時水口正人先生は、要職に就いておられたことと、神奈川県でも医師不足だったこともあり、三重に戻るには時間が必要でした。しかしもともと三重の出身である先生、第二の人生はやはり御尊父さ

まのそばにいて、そしてこの地域の医療に貢献したいとの思いから、平成24年、院内を全面リフォームし「水口医院」改め「水口内科クリニック」として開院したのです。現在、先生を筆頭に看護師2名、事務3名、の6人体制で診療しています。

経験を生かして

24年間に渡り、勤めあげたりハビリテーション病院。一般の病院との違いを伺うと、「何らかの障害を持たれて、体がご不自由となった場合、十分な運動や活動ができません。食生活が唯一の楽しみとなり、糖尿病等の生活習慣病の増加を伴い、更なる障害いわゆる重複障害を被ってしまい、日常生活動作がより低下する場合も少なくありません。一方で、嚥下障害等により逆に、痩せが進み体力の低下や誤嚥性肺炎や褥瘡を引き起こす場合があります。このように、障害を持たれている方には、さまざまな内科的問題が生じます。脳卒中の方は、心臓病や腎臓病、下肢の血流障害などを併せ持つことも多いので、そういった内科疾患の管理をしっかり行いながら、安全にリハビリを進め、多くの人々に社会復帰していただくお手伝いを長年に渡って行ってまいりました」。バリアフリーにこだわったのも、ご自身がリハビリテーション病院におられたご経験から。車いすのままでもお越しいただきやすいように、玄関アプローチも広くとり、トイレも多目的トイレとなっております。



患者さんへのメッセージ

～リハビリテーション病院では、循環器を専門としておりましたので、心臓エコーなどの無侵襲の検査を生かしていきたいと思っております。また感染症は一日経過すると重症化することが多いので、ス

DATA

TEL 059-387-0851

住所

鈴鹿市北江島町15-21

診療科目

●内科●循環器内科

診療時間

午前／9時00分～12時30分

午後／3時00分～6時30分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	○	○	×	×

休診日

土曜午後、日曜、祝日

ホームページ

<http://www.mizuguchi-naika.com>

ピーディーな検査が必要です。当院では白血球やCRP等の炎症反応マーカーが5分程度で判明し、さまざまな感染症や炎症性疾患に対して迅速な判断と治療が可能です。また、心不全のマーカーも15分ほどで判明しますので、体調が少しでもおかしいかな?と思ったら、気軽に何でもご相談ください。病診連携も積極的に行っておりますので、必要があれば、回生病院や鈴鹿中央総合病院などにご紹介させていただきます。多くの方に社会復帰していただいた経験を生かして、これからはじまるであろう更なる高齢化社会に向けて地域社会に貢献したいと思っています。～

御尊父さまが開業してから50余年が経過しました。今後も地域医療の発展に貢献されることでしょう。



疾患別シリーズ 嚙下体操 (えんげたいそう)

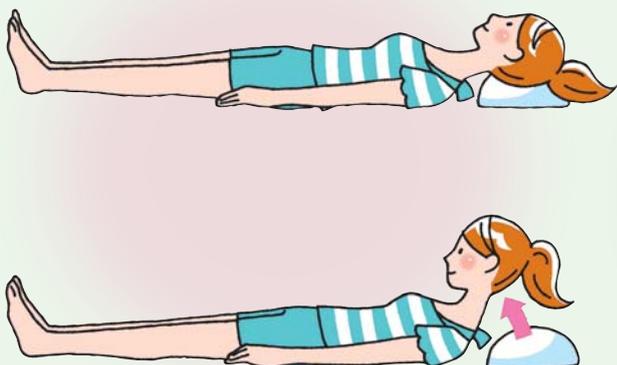
いつまでも美味しく好きな物を楽しく食べる為に、飲み込みに必要な筋力を低下させないための体操をご紹介します。



リハビリテーション課
言語聴覚士
小倉 由美

頭部挙上訓練

仰向けで寝た状態から肩を床に着けたまま、つま先が見えるまで頭を持ち上げます。連続して持ち上げ10回1セットで、3セット行います。



発声訓練

お腹に力を入れながら、「あー」など大きな声を出します。カラオケや文章の朗読なども効果的です。



発信@
栄養管理室

管理栄養士
岡本 弘平



新ピックアップ食材
新じゃが

新じゃがいも
マリネ

●新じゃがいも

新じゃがいもは、通常のじゃがいもの収穫期である秋よりも早く収穫したもので、みずみずしくシャキっとした食感が特徴の春を告げる食材です。皮は柔らかいため皮ごと食べることができます。

じゃがいもにはビタミンCやカリウムが豊富に含まれています。ビタミンCは熱に弱く壊れやすい栄養素ですが、じゃがいもの場合でんぷん質に包まれているため壊れにくい特徴があります。また、強い抗酸化作用があるため体の中の有害な活性酸素から細胞を守り、動脈硬化や心筋梗塞を予防する働きがあります。今回のマリネに使用しているシーチキンに多く含まれるビタミンEも抗酸化作用があるため、一緒に摂ることで相乗効果が期待できます。

【材料】4人分

- 新じゃがいも(小玉)..... 6個(250g)
- しめじ..... 1/2パック
- 玉ねぎ(中)..... 1/2個
- ミニトマト..... 8個
- シーチキン..... 1缶(80g)
(びんなが・ホワイト・油漬)
- パセリ..... 少々
- 酢..... 大さじ3杯弱
- 砂糖..... 大さじ1杯
- オリーブオイル..... 小さじ2杯
- レモン汁..... 少々
- 塩..... 小さじ1/6杯
- コショウ..... 少々
- 揚げ油..... 適量

栄養成分1人分

エネルギー	160kcal
たんぱく質	5.8g
脂質	7.4g
塩分	0.4g
食物繊維	2.2g



- ①新じゃがいもは皮を剥かず食べやすい大きさにカットし、レンジで加熱(600W・3分)したら、水分を取っておく。180℃に熱した油できつね色になるまで3分程、素揚げし、竹串などで火が通っていることを確認する。
- ②しめじは石づきを取りレンジで加熱する(600W・30秒)
- ③玉ねぎをスライスして水に浸し、しばらくしたら水分を絞っておく。
- ④ミニトマトは、へたを取り半分にカットする。
- ⑤新じゃがいもとしめじ、玉ねぎ、ミニトマト、シーチキンを混ぜ合わせる。
- ⑥Aの調味料で味付けをし、冷蔵庫で20分程度置いて味を馴染ませる。
- ⑦器に盛り付け、最後に細かくちぎったパセリを上から散らす。



薬剤管理課／薬剤師
堀部 緑



明るく元気にあいさつすることを心掛け、毎日気持ちよく仕事をしたいと思っています。そして日々勉強に励み、早く一人前の薬剤師として患者さんのお役に立てよう頑張りますので、よろしくお願いします。

看護部／看護師
川戸 拓真



鈴鹿回生病院は明るく元気のある病院です。私も明るく元気に働いて患者さんに元気を与えられるようにしていきたいです。そして日々成長していけるように勉強を重ね、一人前の看護師を目指して頑張っていきます。

看護部／看護師
石河 歩



1年目で覚えることも多く、不安でいっぱいですが、先輩方の指導のもと、どんな時も学ぶ姿勢を忘れず何事にも前向きに取り組みたいです。笑顔・挨拶・元気！を絶やさず頑張りますので、よろしくお願いします。

看護部／看護師
千葉 郁実



小さい頃から夢だった看護師になり、楽しい毎日を送っています。回生病院は挨拶を大切にしている病院です。一日の始まりの挨拶を大切にし、職員や患者さんに信頼される看護師になれるように頑張りたいと思います。

臨床工学課／臨床工学技士
山野 実穂



4月より臨床工学技士として入職しました。新しい環境で緊張や不安もありますが、チーム医療の一員としてしっかりと仕事を覚え、責任を持って行動できるように頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

医事課／事務員
前田 佳彦



なにもかも初めてという中で不安も感じながら日々先輩方に教えていただき勉強しています。「当たり前のことを当たり前」を実践し、自分の役割を果たしチーム医療の一員として地域の方々の健康に貢献できるように働いていきます。

第13回 脳卒中市民講座開催

4月20日(土) 鈴鹿市文化会館にて第13回鈴鹿市脳卒中市民講座を開催いたしました。100名を超える多数の市民の皆さんにご参加いただき、当院金丸副院長をはじめ4名の医師により脳卒中に関する講演と、鈴鹿中央総合病院の摂食嚥下認定看護師の北川晶子さんの講演を行いました。終了後、市民の皆さんからの質問にお答えするコーナーでは沢山のご質問をいただき、皆さんの脳卒中への関心の高さが伺える良い講演会となりました。



2013年

糖尿病教室年間スケジュール

糖尿病と上手につき合うために食事だけでなく運動や薬などについて楽しく学べる体験型の教室です。ご家族の方や他の病院に通院の方、糖尿病でない方など関心のある方ならどなたでも参加ください。

4/11 (木)	11:45 ~ 13:45
5/9 (木)	11:45 ~ 13:45
6/11 (火)	14:00 ~ 16:00
7/4 (木)	11:45 ~ 13:45
9/13 (金)	14:00 ~ 16:00
10/3 (木)	11:45 ~ 13:45
11/14 (木)	11:45 ~ 13:45
12/5 (木)	11:45 ~ 13:45
2/6 (木)	14:00 ~ 16:00
3/6 (木)	11:45 ~ 13:45

都合により日時が変更になる場合がありますので、ご了承ください。



お申し込みは

開催の1週間前までに下記までお申し込みください。
 栄養管理課：059-375-1329 担当：岡本または村上まで。
 参加費：お一人様 1000円(食事代込み)※おやつのみ(6・9・2月)は500円
 ※定員になり次第予約を締め切らせていただきますのでご了承ください。

被ばく線量低減推進認定施設に認定

当院では2012年7月より、シーメンス社製最新アンギオ装置を導入しております。この装置は高画質な診断画像を得られるうえに被ばく線量の低減も可能となりました。これにより被ばく線量低減推進認定施設に認定され、三重県下で3施設目、北勢地区では初の認定施設となりました。



ほっと smile

新任 Dr.のご紹介

整形外科
 中空 繁登 (ナカゾラ シゲト)

整形外科
 伊東 直也 (イトウ ナオヤ)

外科
 小林 晶 (コバヤシ アキ)

内科
 鈴木 厚人 (スズキ ヒロヒト)

かいせいきっず info

桜フォトコンテストには負けないよ!



編集後記

今回は「4B病棟紹介」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアの方に毎週美しく生けていただいております。(病院広報)

開設の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1

TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com